

2023年 5月 8日

鹿児島大学病院へご献体をされた患者様のご遺族へ
(生命科学・医学系研究に関する情報)

当院では、以下の生命科学・医学系研究を実施しております。生命科学・医学系研究とは、従来の臨床研究、疫学研究、ヒトゲノム・遺伝子解析研究、解剖実習に供されるご遺体を用いた研究を含み、人を対象として国民の健康の保持増進、患者さんの傷病からの回復、生活の質の向上に資する知識を得る等を目的とする研究のことで、この研究は、生前に研究に供されることへの承諾を得ている鹿児島大学白菊会の会員様が学生の解剖実習にご献体されたご遺体の一部を試料として摘出し、さらに詳細に人体の構造を観察・解析するものです。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、ご遺族として研究への協力を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】

舌近傍における舌神経の神経束解析—その末梢走行と分布

【研究の意義と目的】

舌は、食べることや話すことといった人間にとって欠かせない役割を担っています。しかしながら、舌を動かしたり痛みや温度や味を感じたりする神経（舌神経）については、まだ明らかになっていない部分が多く残されています。これらを明らかにすることは、口腔領域の外科的な処置・手技の改善につながります。また、手術による機能障害の防止や低減にも役立てることが出来ます。

本研究の目的は、口腔における舌神経の分岐形態と各枝の分布先に関する詳細な情報を肉眼解剖学的手法で得ることです。また、その過程において、神経

に付随する重要な構造物（神経節）があるかについても分析します。

【研究の方法】

歯学部学生が解剖実習を終えたのち、観察対象となる舌神経を周囲の構造物とともに摘出して研究試料とします。その後、実体顕微鏡を用いて舌神経のさらに詳細な解剖を行うとともに、舌神経の枝を追って詳細に観察します。一部は神経組織の分析のための色素で染めて顕微鏡で観察します。それらを、写真撮影とスケッチで記録します。

【研究期間】

研究実施許可日 ～ 2026年3月31日

【対象となる方】

2026年3月31日までに、鹿児島大学病院へご献体された成人の患者様を対象としています。また、献体時の記録に神経系および筋系の罹患歴がなく、直接および間接的死因にも該当しないことを選定条件としています。

【試料や診療録（カルテ）から利用する情報】

性別、亡くなられた年齢、神経系および筋系の罹患歴、ご遺体の舌神経およびその周辺組織

【研究組織】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関：鹿児島大学 大学院医歯学総合研究科 解剖法歯学分野

研究責任者：教授 田松裕一

【試料・情報の管理責任者】

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科長 井戸 章雄

【個人情報の取り扱いについて】

個人情報は白菊会事務局が厳重に管理し取り扱います。研究者は、性別と年齢を除き、氏名や生年月日など個人を特定できる情報に触れることなく研究を進めます。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も会員、ご遺族を特定できる情報は使用しません。研究に関するデータは、献体された方の名前ではなく献体番号を付けて管理し、個人情報に触れることはありません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、鹿児島大学 大学院医歯学総合研究科 解剖法歯学分野の研究費（使途特定寄附金）で実施します。この研究は、研究者が独自に計画し、実施します。企業等の第三者機関からこの研究のための資金提供や労務提供は受けていませんので、利害関係は発生しません。

【参加を希望しない会員・故人のご遺族へ】

この研究への協力を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。同意しないことにより何らかの不利益が生じることはありません。ご遺体に関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、ご遺族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先（白菊会事務局）】

（住所）〒890-8544 鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35 番 1 号

（機関名）鹿児島大学白菊会事務局

（電話）099-275-5530